

誰もが希望を持てる社会を実現！
 安心・安全に働ける環境整備と「底上げ」「底支え」「格差是正」で！

連合茨城「地場共闘センター」情報

TEL : 029-231-2020 FAX : 029-227-8610 Eメール : info@ibaraki.jtuc-rengo.jp

No.6

宛先：地場共闘組合・構成組織・特別参加組織・地域協議会

発行者：
高木・綿引

2021年7月27日（火）

2021年春季生活闘争 回答妥結額 4,879円（賃金改善分 1,084円）

1. 2021 春季生活闘争速報 NO.6（7月26日集計分）

- (1) 賃金関係 ① 要求組合数 …………… 79 組合 / 93 組合 (84.9%) ※92→93 組合
 ② 回答妥結数 …………… 76 組合 / 93 組合 (81.7%)

【業種別集計】

業種別	2021年 集計組合		2021年 回答額（加重平均）			昨年対比 （計①-②） 計②	2020年 妥結額（加重平均）		
	組合数	人員	計①	定昇分	賃金改善①		計②	定昇分	賃金改善②
計	76 /93	8,201 人	4,879円 1.83% 266,612円	3,795円	1,084円 （ベア198円）	▲45円	4,924円 78組合 8,931人	3,419円	1,505円 ベア258円
製造	42 /42	5,196 人	4,974円 1.83% 272,256円	3,952円	1,022円 （ベア228円）	78円	4,896円 39組合 4,894人	3,831円	1,065円 ベア163円
商業流通	6 /7	1,386 人	4,002円 1.51% 265,419円	2,724円	1,278円 （ベア15円）	▲1,045円	5,047円 8組合 2,284人	2,640円	2,407円 ベア323円
交通運輸	5 /10	162 人	3,580円 1.63% 219,631円	1,796円	1,784円 （ベア—円）	▲5円	3,585円 4組合 182人	2,123円	1,462円 ベア0円
自動車 学校	13 /18	206 人	4,786円 1.61% 296,087円	4,161円	626円 （ベア335円）	406円	4,380円 16組合 261人	1,865円	2,515円 ベア—円
電気 ガス	3 /3	355 人	3,925円 1.48% 265,370円	1,607円	2318円 （ベア927円）	▲1,597円	5,522円 3組合 360人	2,600円	2,922円 ベア586円
その他 ※上記以外	7 /13	896 人	6,311円 2.66% 237,366円	5,779円	532円 （ベア0円）	1,414円	4,897円 8組合 950人	4,376円	521円 ベア521円

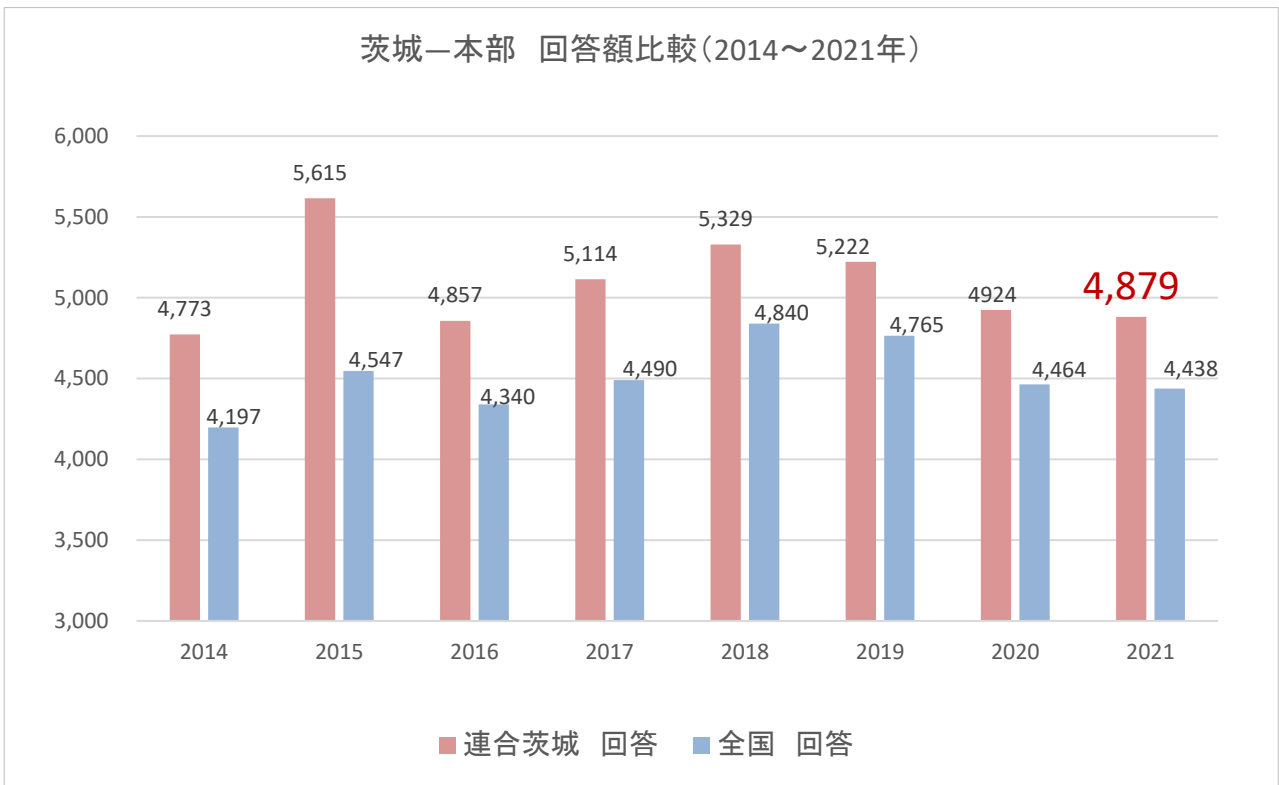
※ 2021年と2020年で集計対象組合が異なるため、「定昇分」と「賃上げ分」の昨年対比は整合しない。

2. 添付資料

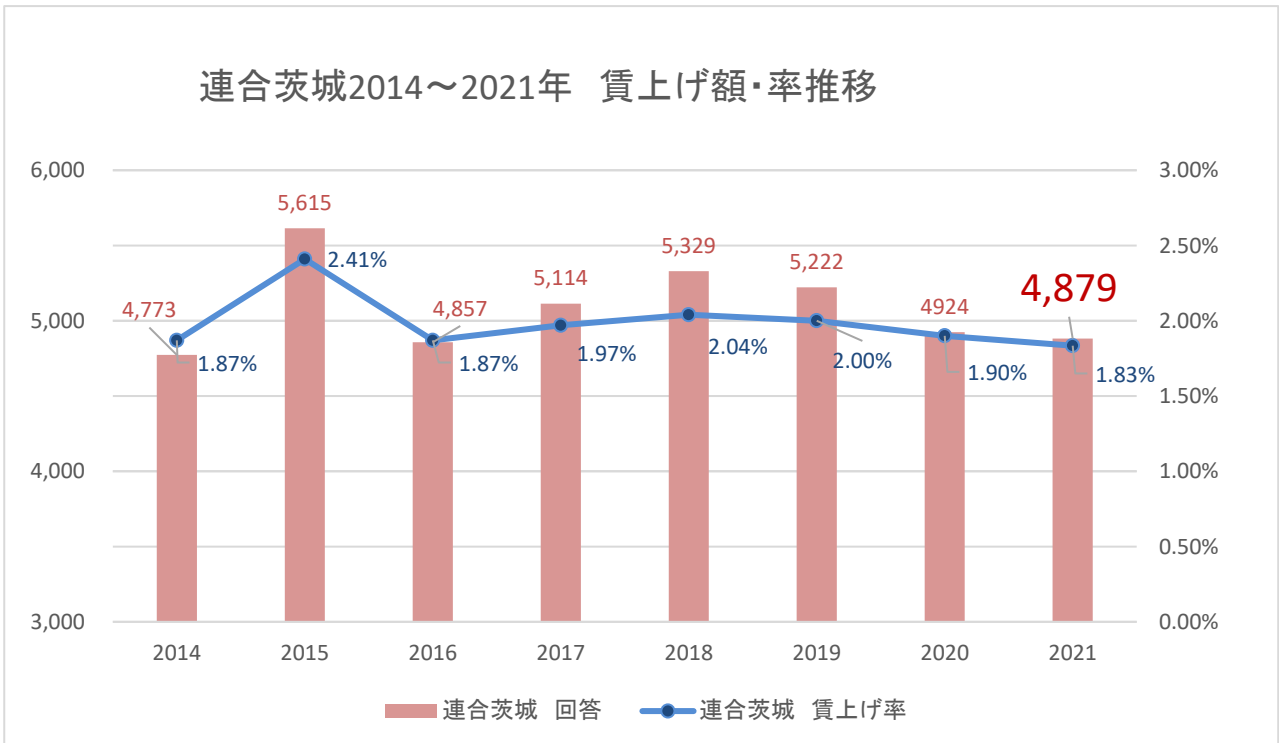
- ①連合茨城「地場共闘センター」2021 春季生活闘争 単組別要求妥結内容集計表 No.6
 ②連合本部 7.5 プレスリリース【第7回（最終）回答集計結果について】

日本労働組合総連合会茨城県連合会（連合茨城）
 電話:029-231-2020 FAX:029-227-8610
 Eメール:info@ibaraki.jtuc-rengo.jp

【参考①】

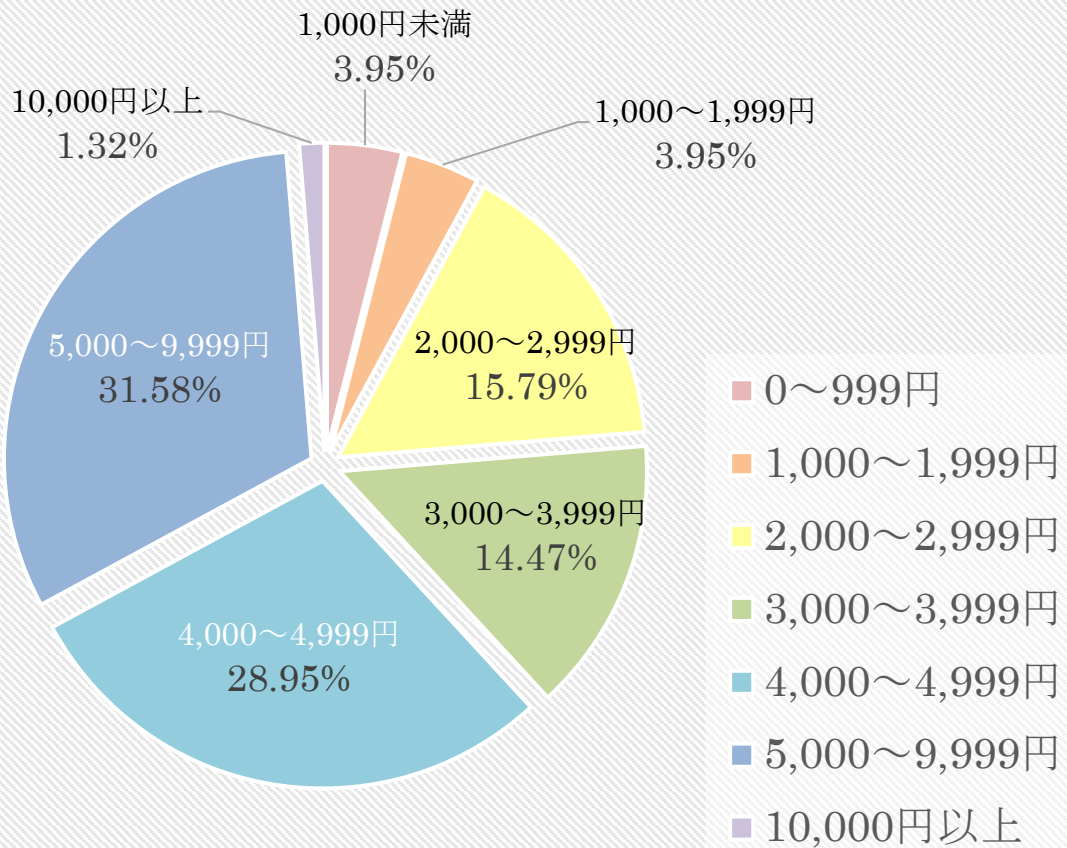


【参考②】



【参考③】

【茨城】2021年春季生活闘争 賃上げ回答額（全体）



【76単組 回答額割合】

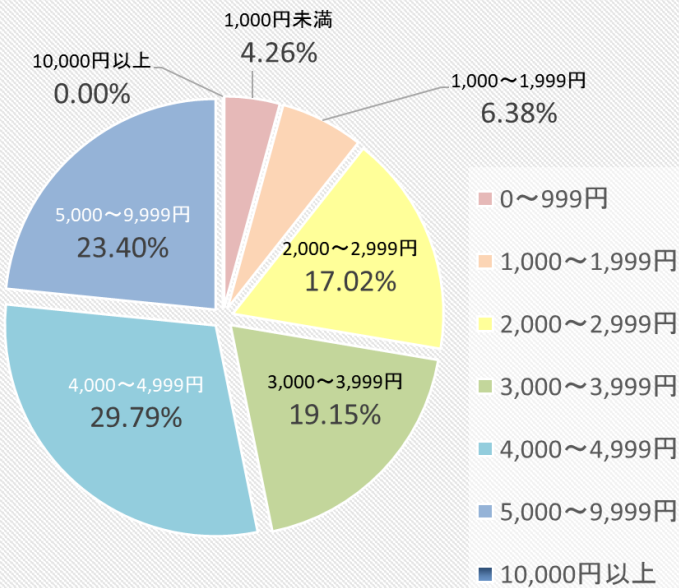
回答額	組合数	2021年	2020年比較	
			組合数	割合
0～999円	3	3.95%	1	1.28%
1,000～1,999円	3	3.95%	2	2.56%
2,000～2,999円	12	15.79%	13	16.67%
3,000～3,999円	11	14.47%	10	12.82%
4,000～4,999円	22	28.95%	27	34.62%
5,000～9,999円	24	31.58%	24	30.77%
10,000円以上	1	1.32%	1	1.28%
計	76	100%	78	100%

昨年比では4,000～4,999円が減となり、0～1,999円が増となる。商業・流通や電気・ガス、交通・運輸にて回答額がマイナスとなったことが要因としてある。

【参考④：企業規模別・回答額】

《 1～99人 》

【茨城】2021年春季生活闘争 賃上げ回答額(1～99人)



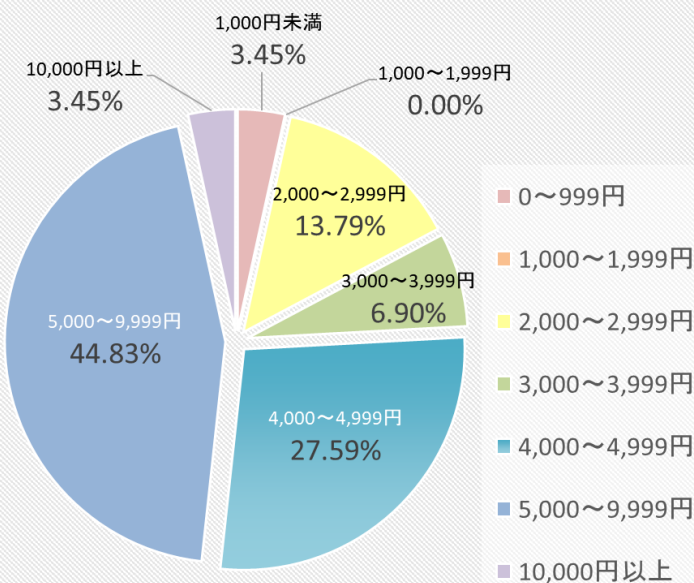
回答額	組合数	割合
0～ 999 円	2	4.26%
1,000～1,999 円	3	6.38%
2,000～2,999 円	8	17.02%
3,000～3,999 円	9	19.15%
4,000～4,999 円	14	29.79%
5,000～9,999 円	11	23.40%
10,000 円以上	0	0.00%
計	47	100%

・99人以下の回答額は、4,000～4,999円が多いが、約半数は4,000円未満の回答である。定期昇給額が100～299人組合より約1,000円低いことも影響していると考えられる。

回答額：4,078円 1.61% (定昇：2,909円・賃金改善：1,169円) 【算定基礎額：253,291円】

《 100～299人 》

【茨城】2021年春季生活闘争 賃上げ回答額(100～299人)



回答額	組合数	割合
0～ 999 円	1	3.45%
1,000～1,999 円	0	0.00%
2,000～2,999 円	4	13.79%
3,000～3,999 円	2	6.90%
4,000～4,999 円	8	27.59%
5,000～9,999 円	13	44.83%
10,000 円以上	1	3.45%
計	29	100%

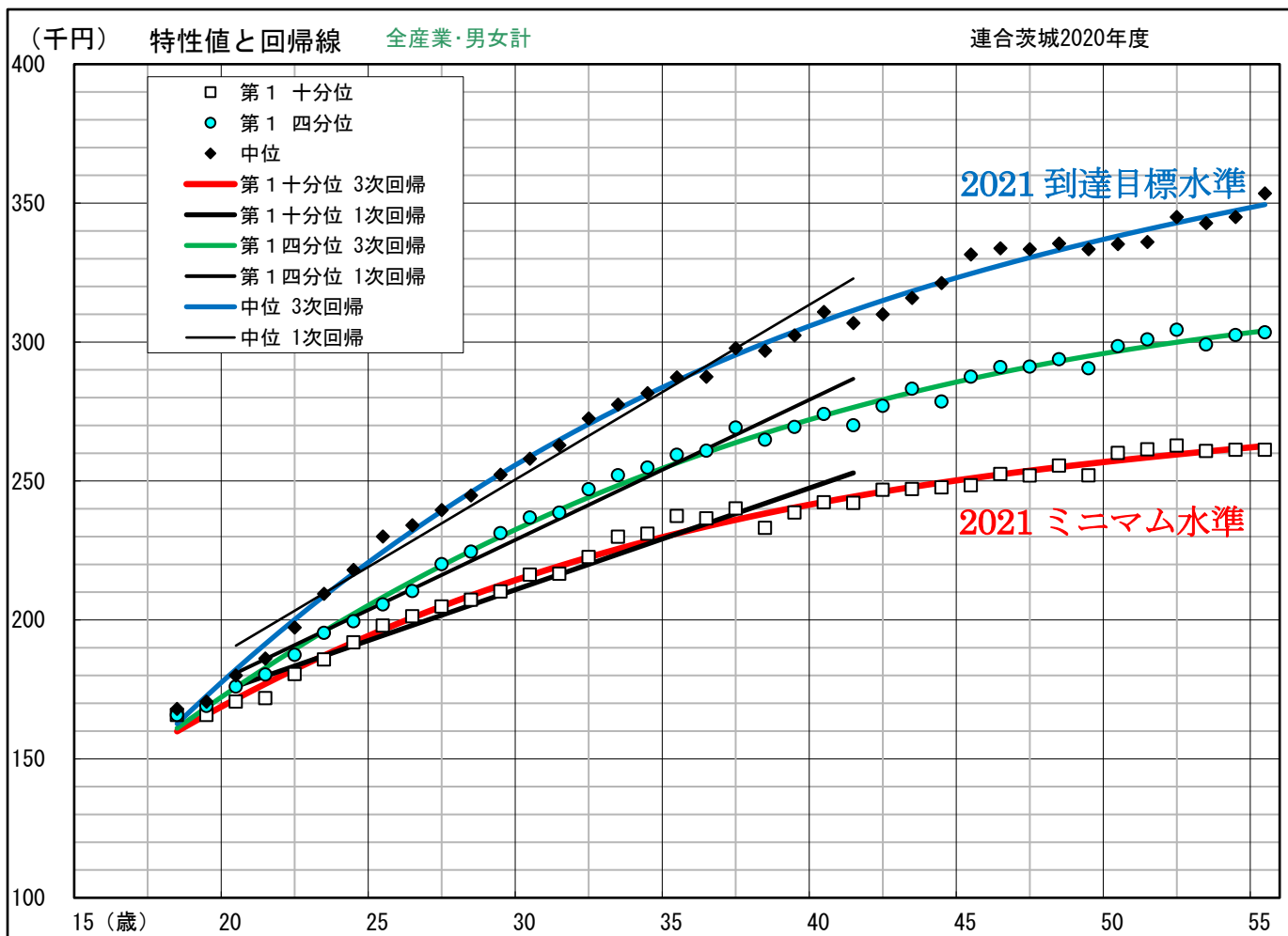
・100～299人組合の回答額は5,000～9,999円(44.83%)の割合が多く、75%の組合は4,000円超の回答額となった。100人未満組合と単純に比較すると企業規模間で回答額にバラつきがある。

回答額：4,981円 1.78% (定昇：3,819円・賃金改善：1,162円)
【算定基礎額：279,831円】

【参考⑤－地域ミニマム運動】 2020 年賃金調査分析結果（75 単組 38,679 名）

①特性値と回帰線（全産業・男女計）

賃金特性値表から「第1十分位」・「第1四分位」・「中位」の各1次回帰、3次回帰を示した賃金カーブ。



- 第1十分位：38,679名の賃金の10%目にあたる水準 ← (2021 ミニマム水準と設定)
- 第1四分位：賃金の25%目にあたる水準
- 中位数：賃金のちょうど中間、50%目にあたる水準 ← (2021 到達目標水準と設定)

【各組織でチェックしてください】

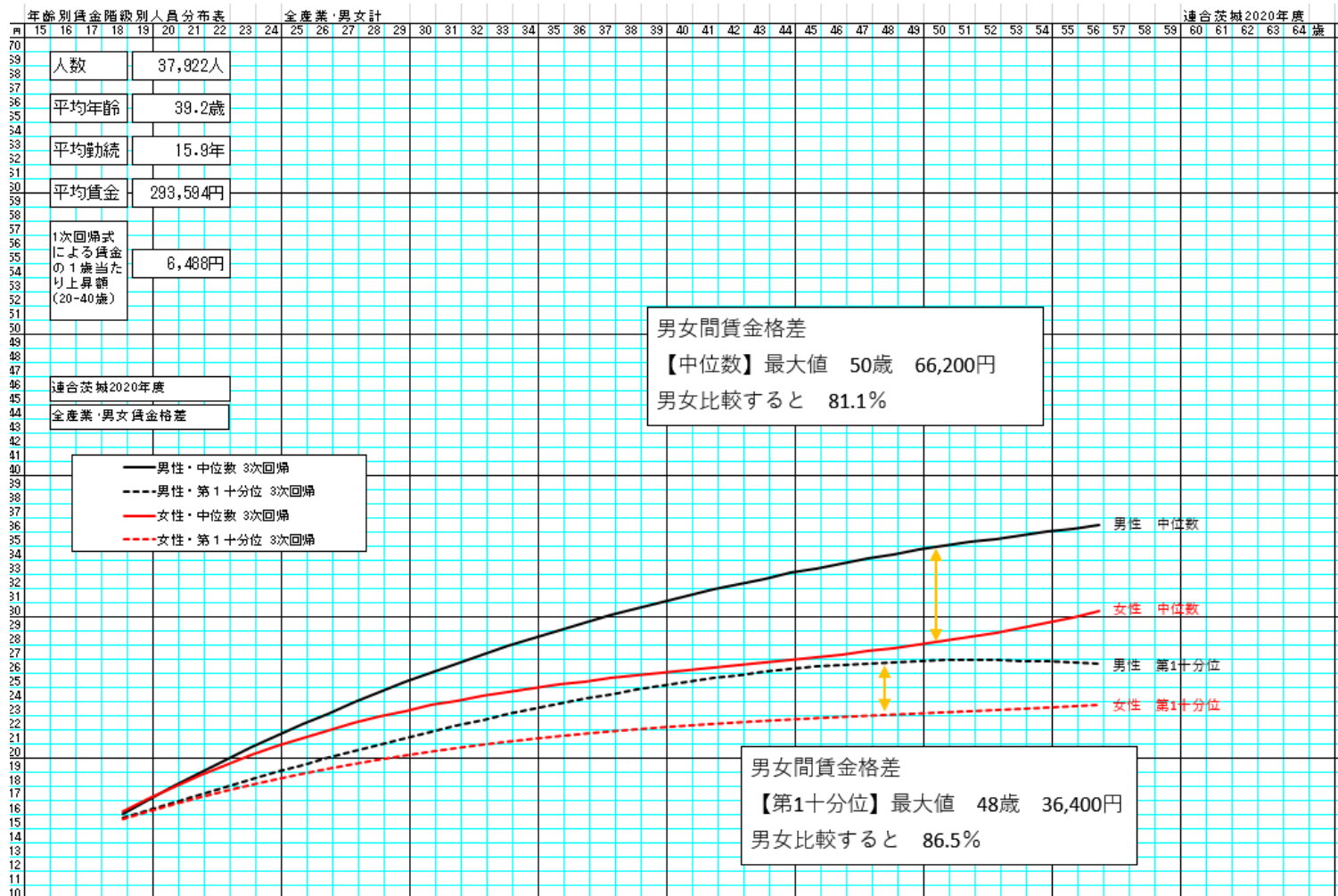
- 1：上記グラフは1歳刻みに記されているので、各組織の年齢別平均賃金等を、グラフに直接プロットしてみると、自組織の賃金実態と比較できる。
- 2：組織の賃金実態が茨城水準とどれくらい差があるか？
上回っているのか？下回っているのか？確認が必要である。（どこの分位数に位置しているか。）
- 3：各産別本部等で賃金調査をしている内容と連合の賃金調査は同様である。
産業内の比較は必須であるが、それと同時に地域・地場相場との比較も必要である。

（全体で賃上げを推進するためには、各産業の実態を反映する賃金データが必要になる。
地域・地場賃金相場形成のためにも各産別の協力を求める。）

※茨城の地場相場を開示することで、未組織企業・組合への波及させることも目的の一つ。

【参考⑥－地域ミニマム運動・男女間賃金格差】

個別賃金調査から男女間の賃金実態を可視化すると・・・。



連合茨城（2020年分）の男女間格差について、

中位数（50%目）男女間の賃金 ⇒ 最大値 50歳 約66,200円の差

第1十分位（10%目）の男女間の賃金格差 ⇒ 最大値 48歳 約36,400円の差

※連合の賃金調査は、組織別に男女間格差の分析が出来る。

他にも比較できる項目 ⇒ 企業規模間別・学歴別・業種別・地場相場・地域別等

【地域ミニマム運動へのお願い】

連合茨城では、全組織対象とする地域ミニマム運動（個別賃金調査・分析）を実施しています。その取り組みは、各組織が賃金データを連合茨城に提供することで自組織の賃金水準の分析・前年賃金との比較・茨城の地場相場との比較が可能になります。【参考⑤・⑥】

（地場共闘Cエントリー組合にも地域ミニマム運動への取り組み参画、賃金データ提供を求めます。）

連合茨城8月の執行委員会で最終確認し、産別経由で各組織へ依頼する予定とします。

- ・受付期間：8月26日～10月末
- ・分析結果返却：第1弾（12月中旬～下旬）・第2弾（1月中旬～下旬）